

ポータブルトイレ FX-30 自動ラップ

簡易マニュアル

使用前準備のしかた

1. リモコンのランプとポータブルトイレの状態を確認します

リモコンの状態

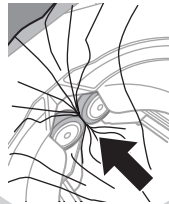
ポータブルトイレの状態

1
電源ランプが
緑色に点灯

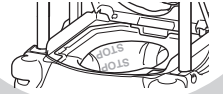


2 フィルムに
穴が空いて
いない

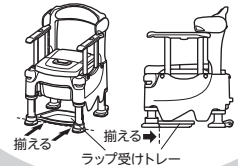
3 両側の
ローラーに
挟まっている
フィルムカセットの
取り付けかた
→取扱説明書 p21



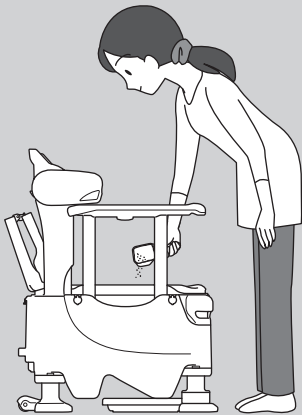
4 フィルムに
「STOP」マークが
出ていない
フィルムカセットの
交換のしかた
→取扱説明書 p29



5 ラップ受けトレイ
にフィルムが
たまっていない
ラップ受けトレイの戻しかた
→取扱説明書 p21



2. 上蓋を開いて凝固剤を計量カップ1杯分入れて用を足します



注意

凝固剤は計量カップ1杯を超える量を投入しないこと
大量に投入すると凝固剤がローラーに巻き込まれ、動かなくなるなど
製品故障の原因になります。

凝固剤を入れずに使用しないこと
汚物が漏れ、製品故障の原因になります。

※その他、凝固剤の注意は、凝固剤の袋に記載の内容をよくお読みください。

こんなときには…

- リモコンの作動ボタンを押してもラップしない →取扱説明書 p53
 - うまくラップできない →取扱説明書 p53、54
 - 床やラップ受けトレイへ汚物が漏れた →取扱説明書 p53、54
 - リモコンのエラーランプが赤く点滅している →取扱説明書 p52
- をご確認ください。

TOAGOSEI グループ

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル **0120-86-7735**
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 10:00～16:00 (12:00～13:00はのぞく)

■販売店

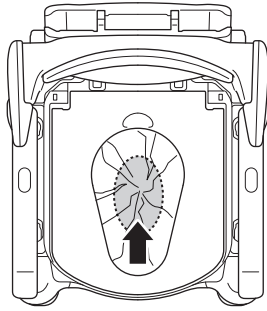
汚物処理のしかた

1. ラップユニットを作動させます

1

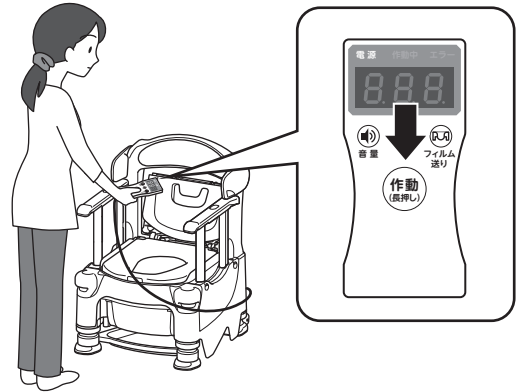
トイレットペーパーを
便器内中央部へ
収まるように捨てる

※点線の範囲内を目安に
入れてください。

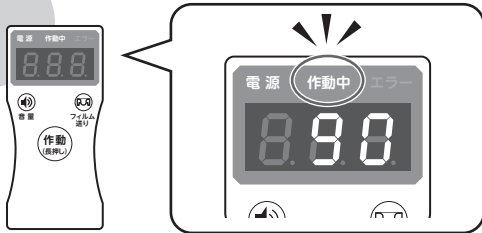


2

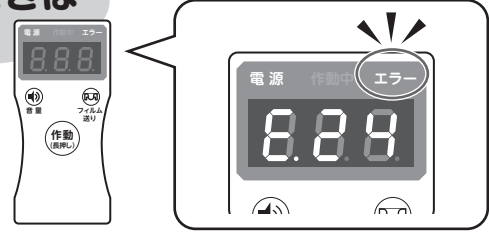
人が座っていない
状態で、リモコンの
作動ボタンを
約1秒押す



3



こんなときは



作動中ランプが緑色に点灯し、ラップ終了までの
目安時間が表示されます。(通常約 90 秒)
リモコンの作動中ランプが消灯し、ラップされた
汚物が自動的に切り離されて動作終了です。

エラーランプが赤く点滅し、E.21,22,23,24 が表示された場合、異物を挟んだ可能性があります。フィルム送りボタンで異物を送ったあとに作動ボタンを押してください。再び同じエラーが表示される場合は取扱説明書 p55 をご確認ください。

便座に腰かけた状態でラップユニットを作動させないこと

フィルムが破れたり、ラップユニットが作動せず、ラップ不良の原因になります。

注意

ラップ動作が終了するまでフィルムに触れないこと

正しく動作せず、ラップされないために汚物が漏れて製品故障の原因になります。

フィルムをラップしている間は用を足さないこと

汚物が漏れて製品故障の原因になります。(ラップ動作中はリモコンの作動中ランプが点灯します)

2. ラップされた汚物を捨てます

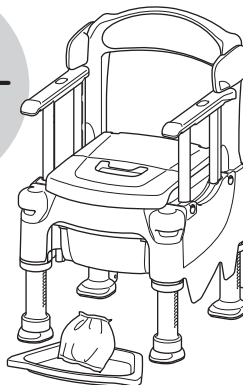
1

作業中ランプの
消灯を確認



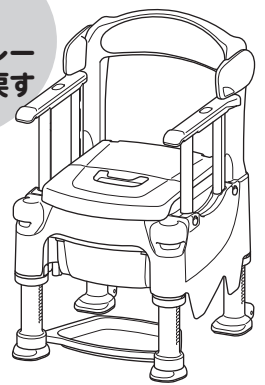
2

ラップ受けトレー
を引き出して
汚物を処分する



3

ラップ受けトレー
を元の位置に戻す



注意

ラップ受けトレーに
ラップされた汚物を
ためないこと
製品故障の原因になります。

ラップされた汚物の処理は凝固剤の袋に記載の内容にしたがって
適切に処理してください。